

教科	外国語	年度	平成31年度
科目名	コミュニケーション英語 I	学科 学年	普通科 1年
		履修 単位	4単位

## 1. 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。具体的言語活動は次の通り。

- ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。  
また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

## 2. 教科書・副教材等

- ・教科書 Revised LANDMARK English Communication I (啓林館)
- ・ワークブック Revised LANDMARK English Communication I WORKBOOK (啓林館)
- ・副教材 Revised LANDMARK English Communication I CD (啓林館)
- ・文法参考書 総合英語 Vision Quest (啓林館)
- ・単語・熟語帳 クラウン チャンクで英単語Basic (三省堂)
- ・リスニング Focus on Listening Elementary / Basic (Emile)

## 3. 学習する上での留意点

- ・「予習→授業→復習」のサイクルを確立する。毎日の学習の積み重ねを学力向上につなげる。
- ・特に復習に重点を置いて学習する。
- ・毎回の授業に辞書を持参し、辞書をひくことに早く慣れる。
- ・単語・熟語や英文を暗記するときは、労力を惜しまず、何度も書いたり音読したりして覚える。
- ・授業中の小テスト（単語、リスニングなど）を積極的に受ける。
- ・他者と対話をし、協力しながら、自ら積極的に技能を高める努力をする。
- ・提出物の提出期限は必ず守る。
- ・朝テストを積極的に受ける。

## 4. 評価について

四 観 点	a. コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。
	b. 外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
	c. 外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
	d. 言語や文化についての 知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

上記の4つの観点に基づき、①定期考査・課題考査の成績、②小テストの成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うパフォーマンス・テストの実施状況から表した各学期の成績から総合的に判断して、年間の評価とします。

## 5. 担当者からひとこと

この科目では、コミュニケーションを通じて英語の技能を身につけ、伸ばしていきます。積極的に授業に参加し、考え、質問し、理解を深め、練習しましょう。自分自身とのコミュニケーション、教材とのコミュニケーション、先生とのコミュニケーション、仲間とのコミュニケーション。さあ、今日からスタートです！

期	月	考查	学習内容	時数	学習の狙い・指導目標	文法項目
一学期	4・5	一学期中間考查	Lesson 1	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解する。</li> <li>・日本人が血液型に関心を持つ1つ目の理由(血液型分布の差)を理解する。</li> <li>・日本人が血液型に関心を持つ2つ目の理由(血液型認知度の差)を理解する。</li> <li>・血液と性格についての科学者の意見を理解する。</li> <li>・「血液型性格判断を信じる/信じない」の事項を含めて英語で自己紹介をする。</li> </ul>	動名詞、不定詞
	5・6	一学期期末考查	Lesson 2	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレーのルーツと語源を理解する。</li> <li>・イギリスに持ち込まれたカレーが全国に普及した経緯を理解する。</li> <li>・明治時代に日本に持ち込まれたカレーが全国に普及した経緯を理解する。</li> <li>・日本発のカレー関連食品の世界への広がりを理解する。</li> <li>・自分好みのカレーについて意見交換をする。</li> </ul>	分詞の後置修飾、現在完了形
	6		Lesson 3	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の制服事情を理解する。</li> <li>・海外の制服について理解する。</li> <li>・6か国の高校の制服採用率を理解する。</li> <li>・6か国の高校の制服に対する意見の違いを理解する。</li> <li>・制服の是非について意見交換をする。</li> </ul>	関係代名詞、S+V+(O+)疑問詞
	6		Lesson 4	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴリラと人間の類似性を理解する。</li> <li>・ゴリラの胸たたきについて理解する。</li> <li>・ゴリラが平和的に争いを回避する方法を理解する。</li> <li>・ゴリラが絶滅しつつある現状とその原因を理解する。</li> <li>・絶滅危惧種についてレポートを書き発表する。</li> </ul>	seemの用法、現在完了進行形
7		パフォーマンステスト①	2	retelling (発表型) 教科書のパートの絵を見せながら、聞き手に伝わるように内容を英語で説明する。	アイコンタクト、声の大きさ、正確さ(発音・文法)	
二学期	7・8	一学期中間考查	Lesson 5	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語圏の若者が用いる新種の言語について理解する。</li> <li>・新種の言語の作り方を理解する。</li> <li>・新種の言語が使われる理由を理解する。</li> <li>・新種の言語がもたらす影響について理解する。</li> <li>・流行っている新種の言語について情報交換をする。</li> </ul>	形式主語、知覚動詞、現在分詞
	9		Lesson 6	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスコファイブ号の仕組みと周生さんが旅を始めた経緯を理解する。</li> <li>・アメリカ大陸での旅の経過を理解する。</li> <li>・ヨーロッパ～ロシアの旅の経過を理解する。</li> <li>・周生さんが旅を通じて得たことを理解する。</li> <li>・環境に優しい活動について意見交換をする。</li> </ul>	過去完了形、使役動詞
	9・10		Lesson 7	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産屋久島とエコツアーについて理解する。</li> <li>・屋久島の地理と気候について理解する。</li> <li>・白谷雲水峡とウィルソン株について理解する。</li> <li>・縄文杉の特徴と現代まで残された経緯を理解する。</li> <li>・訪れてみたい日本の世界遺産について書き発表する。</li> </ul>	前置詞+関係代名詞、関係副詞
	10	二学期期末考查	Lesson 8	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通訳者の過酷な仕事について理解する。</li> <li>・長井さんの卓越した仕事ぶりを理解する。</li> <li>・長井さんが仕事の前の準備を大切にしていることを理解する。</li> <li>・長井さんが英語だけでなく日本語を大切にしていることを理解する。</li> <li>・就きたい職業について意見交換する。</li> </ul>	関係代名詞what、分詞構文
	11		Lesson 9	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙エレベーターの実現性について理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターの仕組みを理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターのケーブルに必要な材質とカーボンナノチューブについて理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターの利点と未来への展望を理解する。</li> <li>・もし宇宙エレベーターで宇宙へ行けたら何をしたいかについて意見交換をする。</li> </ul>	仮定法過去、倍数表現
12		パフォーマンステスト②	2	プレゼンテーション (発表型) Show and Tell : テーマは未定	デリバリー、内容、構成	
三学期	12・1	学年末考查	Lesson 10	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコ航空機による日本人救出劇の概要を理解する。</li> <li>・エルトゥールル号の事故の経過を理解する。</li> <li>・トルコ人の生存者に対する大島村民の献身的な関わりを理解する。</li> <li>・トルコ人の生存者が無事に帰国した経緯と、両国の友情について理解する。</li> <li>・もし自分が大島村民であったらどのような行動をしたかについて自分の意見を書き発表する。</li> </ul>	関係代名詞の非限定用法、仮定法過去完了
	1・2		Reading 1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リロイはどのような少年であるかを理解する。</li> <li>・アイダビル市で起こっている連続強盗事件について理解する。</li> <li>・リロイ少年が事件を解決した経緯を理解する。</li> <li>・最近起こった出来事について文章を書く。</li> </ul>	
	2		パフォーマンステスト③	2	インタビュー (面接型) 「尊敬する人」についてWriting からSpeakingへ	質問に対する的確な応答、正確性(文法、語彙、発音)、論理的な構成
	3		Reading 2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツバメと幸福の王子の交流について理解する。</li> <li>・ツバメが王子のもとに留まった理由を理解する。</li> <li>・物語を読んだ感想を書く。</li> </ul>	
総時間数		128時間(55分授業)				

教科	外国語	年度	平成31年度
科目名	コミュニケーション英語 I	学科 学年	普通科学究コース 1年
		履修 単位	4単位

## 1. 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。具体的言語活動は次の通り。

- ア. 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 説明や物語などを読んで、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。  
また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

## 2. 教科書・副教材等

- ・教科書 Revised LANDMARK English Communication I (啓林館)
- ・ワークブック Revised LANDMARK English Communication I WORKBOOK (啓林館)
- ・副教材 Revised LANDMARK English Communication I CD (啓林館)
- ・文法参考書 総合英語 Vision Quest (啓林館)
- ・単語・熟語帳 クラウン チャンクで英単語Basic (三省堂)
- ・リスニング Focus on Listening Elementary / Basic (Emile)

## 3. 学習する上での留意点

- ・「予習→授業→復習」のサイクルを確立する。毎日の学習の積み重ねを学力向上につなげる。
- ・特に復習に重点を置いて学習する。
- ・毎回の授業に辞書を持参し、辞書をひくことに早く慣れる。
- ・単語・熟語や英文を暗記するときは、労力を惜しまず、何度も書いたり音読したりして覚える。
- ・授業中の小テスト（単語、リスニングなど）を積極的に受ける。
- ・他者と対話をし、協力しながら、自ら積極的に技能を高める努力をする。
- ・提出物の提出期限は必ず守る。
- ・朝テストを積極的に受ける。

## 4. 評価について

四 観 点	a. コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。
	b. 外国語表現の能力	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。
	c. 外国語理解の能力	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。
	d. 言語や文化についての 知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

上記の4つの観点に基づき、①定期考査・課題考査の成績、②小テストの成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うパフォーマンス・テストの実施状況から表した各学期の成績から総合的に判断して、年間の評価とします。

## 5. 担当者からひとこと

この科目では、コミュニケーションを通じて英語の技能を身につけ、伸ばしていきます。積極的に授業に参加し、考え、質問し、理解を深め、練習しましょう。自分自身とのコミュニケーション、教材とのコミュニケーション、先生とのコミュニケーション、仲間とのコミュニケーション。さあ、今日からスタートです！

期	月	考查	学習内容	時数	学習の狙い・指導目標	文法項目
一学期	4・5	一学期中間考查	Lesson 1	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解する。</li> <li>・日本人が血液型に関心を持つ1つ目の理由(血液型分布の差)を理解する。</li> <li>・日本人が血液型に関心を持つ2つ目の理由(血液型認知度の差)を理解する。</li> <li>・血液と性格についての科学者の意見を理解する。</li> <li>・「血液型性格判断を信じる/信じない」の事項を含めて英語で自己紹介をする。</li> </ul>	動名詞、不定詞
	5・6	一学期期末考查	Lesson 2	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カレーのルーツと語源を理解する。</li> <li>・イギリスに持ち込まれたカレーが全国に普及した経緯を理解する。</li> <li>・明治時代に日本に持ち込まれたカレーが全国に普及した経緯を理解する。</li> <li>・日本発のカレー関連食品の世界への広がりを理解する。</li> <li>・自分好みのカレーについて意見交換をする。</li> </ul>	分詞の後置修飾、現在完了形
	6		Lesson 3	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の制服事情を理解する。</li> <li>・海外の制服について理解する。</li> <li>・6か国の高校の制服採用率を理解する。</li> <li>・6か国の高校の制服に対する意見の違いを理解する。</li> <li>・制服の是非について意見交換をする。</li> </ul>	関係代名詞、S+V+(O+)疑問詞
	6		Lesson 4	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴリラと人間の類似性を理解する。</li> <li>・ゴリラの胸たきについて理解する。</li> <li>・ゴリラが平和的に争いを回避する方法を理解する。</li> <li>・ゴリラが絶滅しつつある現状とその原因を理解する。</li> <li>・絶滅危惧種についてレポートを書き発表する。</li> </ul>	seemの用法、現在完了進行形
7		パフォーマンステスト①	2	retelling (発表型) 教科書のパートの絵を見せながら、聞き手に伝わるように内容を英語で説明する。	アイコンタクト、声の大きさ、正確さ(発音・文法)	
二学期	7・8	一学期中間考查	Lesson 5	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語圏の若者が用いる新種の言語について理解する。</li> <li>・新種の言語の作り方を理解する。</li> <li>・新種の言語が使われる理由を理解する。</li> <li>・新種の言語がもたらす影響について理解する。</li> <li>・流行っている新種の言語について情報交換をする。</li> </ul>	形式主語、知覚動詞、現在分詞
	9		Lesson 6	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスコファイブ号の仕組みと周生さんが旅を始めた経緯を理解する。</li> <li>・アメリカ大陸での旅の経過を理解する。</li> <li>・ヨーロッパ～ロシアの旅の経過を理解する。</li> <li>・周生さんが旅を通じて得たことを理解する。</li> <li>・環境に優しい活動について意見交換をする。</li> </ul>	過去完了形、使役動詞
	9・10		Lesson 7	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産屋久島とエコツアーについて理解する。</li> <li>・屋久島の地理と気候について理解する。</li> <li>・白谷雲水峡とウィルソン株について理解する。</li> <li>・縄文杉の特徴と現代まで残された経緯を理解する。</li> <li>・訪れてみたい日本の世界遺産について書き発表する。</li> </ul>	前置詞+関係代名詞、関係副詞
	10	二学期期末考查	Lesson 8	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通訳者の過酷な仕事について理解する。</li> <li>・長井さんの卓越した仕事ぶりを理解する。</li> <li>・長井さんが仕事の前の準備を大切にしていることを理解する。</li> <li>・長井さんが英語だけでなく日本語を大切にしていることを理解する。</li> <li>・就きたい職業について意見交換する。</li> </ul>	関係代名詞what、分詞構文
	11		Lesson 9	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇宙エレベーターの実現性について理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターの仕組みを理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターのケーブルに必要な材質とカーボンナノチューブについて理解する。</li> <li>・宇宙エレベーターの利点と未来への展望を理解する。</li> <li>・もし宇宙エレベーターで宇宙へ行けたら何をしたいかについて意見交換をする。</li> </ul>	仮定法過去、倍数表現
12		パフォーマンステスト②	2	プレゼンテーション(発表型) Show and Tell: テーマは未定	デリバリー、内容、構成	
三学期	12・1	学年末考查	Lesson 10	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トルコ航空機による日本人救出劇の概要を理解する。</li> <li>・エルトゥールル号の事故の経過を理解する。</li> <li>・トルコ人の生存者に対する大島村民の献身的な関わりを理解する。</li> <li>・トルコ人の生存者が無事に帰国した経緯と、両国の友情について理解する。</li> <li>・もし自分が大島村民であったらどのような行動をしたかについて自分の意見を書き発表する。</li> </ul>	関係代名詞の非限定用法、仮定法過去完了
	1・2		Reading 1	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リロイはどのような少年であるかを理解する。</li> <li>・アイダビル市で起こっている連続強盗事件について理解する。</li> <li>・リロイ少年が事件を解決した経緯を理解する。</li> <li>・最近起こった出来事について文章を書く。</li> </ul>	
	2		パフォーマンステスト③	2	インタビュー(面接型) 「尊敬する人」についてWriting からSpeakingへ	質問に対する的確な応答、正確性(文法、語彙、発音)、論理的な構成
	3		Reading 2	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツバメと幸福の王子の交流について理解する。</li> <li>・ツバメが王子のもとに留まった理由を理解する。</li> <li>・物語を読んだ感想を書く。</li> </ul>	
総時間数			128時間(55分授業)			

教科	外国語	年度	平成31年度
科目名	コミュニケーション英語 I	学科学年	食物科 1年
		履修単位	4単位

## 1. 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。具体的な言語活動は次の通り。

- ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

## 2. 教科書・副教材等

- ・教科書 LANDMARK Fit English Communication I (啓林館)
- ・副教材 LANDMARK Fit English Communication I ワークブック/学習CD (啓林館)
- ・文法参考書 総合英語 Vision Quest (啓林館)
- ・単語帳 クラウン チャンクで英単語Basic (三省堂)
- ・リスニング Focus on Listening Elementary / Basic (Emile)

## 3. 学習する上での留意点

- ・「予習→授業→復習」のサイクルを確立する。毎日の学習の積み重ねを学力向上につなげる。
- ・毎回の授業に辞書を持参すること。辞書をひくことに早く慣れる。
- ・単語・熟語や英文を暗記するときは、労力を惜しまず、何度も書いたり音読したりして覚える。
- ・提出物の提出期限は必ず守る。
- ・週1回朝テストを積極的に受ける。

## 4. 評価について

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
観点	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
規準	①間違いを恐れず、さまざまな工夫をすることで積極的に言語活動を行おうとしている。 ②「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	①情報や考えなどを正確に話したり書いたりすることができる。 ②言語材料を使って、文章を書くことができる。	①本文を読んで内容や場面を正確に読み取り、理解することができる。 ②英文を聞いて、内容を聞き取り、理解することができる。	①言語に対する知識：言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ②文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。
評価方法	上記の4つの観点に基づき、(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期考査等の実施状況から総合的に判断します。			

## 5. 担当者からひとこと

- ・英語は実際に使うことで上達します。体育や音楽と同じ実技科目だと思って授業を受けましょう。
- ・英語の授業では、コミュニケーション能力の向上も図ります。ペアやグループ活動が中心となりますが、間違いを恐れずに積極的に他者と関わりましょう。
- ・英語を使えるようになるには、たくさん英語を読み聞きする中で、新しい単語や文法の知識を取り入れることも大切です。何度も発音したり書いたりして定着させましょう。

期	月	学習内容 (コミュニケーション英語 I)	学習のねらい	時数	考査
一学期	4	(Preparatory Lesson1~4) Lesson 1 What Can Blood Type Tell Us?	(主語と動詞、品詞、句と節、フレーズ) ＜大衆文化・比較文化＞ 血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解する。血液型と性格についての科学者の意見を理解する。 ＜文法事項＞ ①進行形 ②助動詞 ③受動態	12	一学期中間考査
	5	Lesson 2 Curry Travels around the World	＜食物・歴史＞ カレーのルーツや語源を理解する。明治時代に日本に持ち込まれたカレーの普及の経緯を理解する。 ＜文法事項＞ ①動名詞 ②現在完了形	12	
	6	Lesson 3 School Uniforms	＜学校・比較文化＞ 日本の制服事情について理解する。6カ国の制服に対する意見の違いを理解する。制服の是非について意見交換する。 ＜文法事項＞ ①不定詞 ②比較表現	12	一学期期末考査
		Lesson 4 Gorillas and Humans	＜動物＞ ゴリラと人間の類似性を理解する。ゴリラが絶滅しつつある現状とその原因を理解する。 ＜文法事項＞ ①不定詞 ②It～to不定詞の形式主語構文	12	
	7	Lesson 5 "gr8" or great?	＜言語・比較文化＞ 英語圏の若者が用いる新種の言語について理解する。新種の言語がもたらす影響を理解する。新種の言語について情報交換をする。 ＜文法事項＞ ①関係代名詞 ②間接疑問文 ③It～that節の形式主語構文	14	二学期中間考査
8					
二学期	9	Lesson 6 Biodiesel Adventure	＜外国・環境＞ バスコフファイブ号の仕組みと山田さんが旅を始めた経緯を理解する。山田さんが旅を通じて得たことを理解する。環境に優しい活動について意見交換をする。 ＜文法事項＞ ①分詞の形容詞的用法 ②過去完了形 ③関係代名詞what	14	二学期期末考査
	10	Lesson 7 Eco-tour in Yakushima	＜環境・世界遺産＞ 世界遺産の屋久島とエコツアーについて理解する。縄文杉の特徴と現代まで残された経緯について理解する。訪れてみたい世界遺産について発表する。 ＜文法事項＞ ①S+V+O +to不定詞 ②使役動詞 ③関係副詞	11	
	11	Lesson 8 Mariko Nagai, Super Interpreter	＜職業＞ 通訳者の過酷な仕事について理解する。長井さんが英語だけでなく日本語を大切にしていることを理解する。就きたい職業について意見交換する。 ＜文法事項＞ ①知覚動詞 ②分詞構文	11	二学期期末考査
	12	Lesson 9 Space Elevator	＜宇宙・科学＞ 宇宙エレベーターの実現性について理解する。宇宙エレベーターの利点と未来への展望を理解する。もし宇宙に行けたら何をしたいかについて意見交換する。 ＜文法事項＞ ①仮定法過去 ②助動詞を含む受動態	11	
三学期	1	Lesson 10 Friendship Over Time	＜歴史・国際関係＞ トルコ航空機による日本人救出劇の概要を理解する。エルトゥール号の事故の経過を理解する。トルコと日本の両国の友情について理解する。 ＜文法事項＞ ①仮定法過去完了 ②関係代名詞非限定用法	11	学年末考査
	2・3	Reading One Autumn Date	アメリカのボストンに留学した、高校生のアユコ。図書館で出会った青年トニーとの微笑ましい交流を通じて、成長していく様子を理解する。	8	
年間時数計			128時間 (55分授業)		

教科	外国語	年度	平成31年度
科目名	コミュニケーション英語 I	学科学年	音楽科 1年
		履修単位	4単位

## 1. 学習の到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。具体的な言語活動は次の通り。

- ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

## 2. 教科書・副教材等

- ・教科書 LANDMARK Fit English Communication I (啓林館)
- ・副教材 LANDMARK Fit English Communication I ワークブック/学習CD (啓林館)
- ・文法参考書 総合英語 Vision Quest (啓林館)
- ・単語・熟語帳 クラウン チャンクで英単語Basic (三省堂)
- ・リスニング Focus on Listening Elementary / Basic (Emile)

## 3. 学習する上での留意点

- ・「予習→授業→復習」のサイクルを確立する。毎日の学習の積み重ねを学力向上につなげる。
- ・毎回の授業に辞書を持参すること。辞書をひくことに早く慣れる。
- ・単語・熟語や英文を暗記するときは、労力を惜しまず、何度も書いたり音読したりして覚える。
- ・提出物の提出期限は必ず守る。
- ・週1回朝テストを積極的に受ける。

## 4. 評価について

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
観点	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。	英語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。
規準	①間違いを恐れず、さまざまな工夫をすることで積極的に言語活動を行おうとしている。 ②「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	①情報や考えなどを正確に話したり書いたりすることができる。 ②言語材料を使って、文章を書くことができる。	①本文を読んで内容屋場面を正確に読み取り、理解することができる。 ②英文を聞いて、内容を聞き取り、理解することができる。	①言語に対する知識：言語材料を正しく理解し、運用することができる。 ②文化に対する知識：課で扱ったトピックや問題などについて理解することができる。
評価方法	上記の4つの観点に基づき、(a) 授業中の活動 (b) 発表 (c) 課題の提出 (d) 小テスト・定期考査等の実施状況から総合的に判断します。			

## 5. 担当者からひとこと

- ・英語は実際に使うことで上達します。体育や音楽と同じ実技科目だと思って授業を受けましょう。
- ・英語の授業では、コミュニケーション能力の向上も図ります。ペアやグループ活動が中心となりますが、間違いを恐れずに積極的に他者と関わりましょう。
- ・英語を使えるようになるには、たくさん英語を読み聞きする中で、新しい単語や文法の知識を取り入れることも大切です。何度も発音したり書いたりして定着させましょう。

期	月	学習内容 (コミュニケーション英語 I)	学習のねらい	時数	考査
一学期	4	(Preparatory Lesson1~4) Lesson 1 What Can Blood Type Tell Us?	(主語と動詞、品詞、句と節、フレーズ) ＜大衆文化・比較文化＞ 血液型に対する日本人と外国人の関心の違いを理解する。血液型と性格についての科学者の意見を理解する。 ＜文法事項＞ ①進行形 ②助動詞 ③受動態	12	一学期中間考査
	5	Lesson 2 Curry Travels around the World	＜食物・歴史＞ カレーのルーツや語源を理解する。明治時代に日本に持ち込まれたカレーの普及の経緯を理解する。 ＜文法事項＞ ①動名詞 ②現在完了形	12	
	6	Lesson 3 School Uniforms	＜学校・比較文化＞ 日本の制服事情について理解する。6カ国の制服に対する意見の違いを理解する。制服の是非について意見交換する。 ＜文法事項＞ ①不定詞 ②比較表現	12	一学期期末考査
		Lesson 4 Gorillas and Humans	＜動物＞ ギリラと人間の類似性を理解する。ギリラが絶滅しつつある現状とその原因を理解する。 ＜文法事項＞ ①不定詞 ②It～to不定詞の形式主語構文	12	
	7	Lesson 5 "gr8" or great?	＜言語・比較文化＞ 英語圏の若者が用いる新種の言語について理解する。新種の言語がもたらす影響を理解する。新種の言語について情報交換をする。 ＜文法事項＞ ①関係代名詞 ②間接疑問文 ③It～that節の形式主語構文	14	二学期中間考査
8					
二学期	9	Lesson 6 Biodiesel Adventure	＜外国・環境＞ バスコフファイブ号の仕組みと山田さんが旅を始めた経緯を理解する。山田さんが旅を通じて得たことを理解する。環境に優しい活動について意見交換をする。 ＜文法事項＞ ①分詞の形容詞的用法 ②過去完了形 ③関係代名詞what	14	二学期期末考査
	10	Lesson 7 Eco-tour in Yakushima	＜環境・世界遺産＞ 世界遺産の屋久島とエコツアーについて理解する。縄文杉の特徴と現代まで残された経緯について理解する。訪れてみたい世界遺産について発表する。 ＜文法事項＞ ①S+V+O +to不定詞 ②使役動詞 ③関係副詞	11	
	11	Lesson 8 Mariko Nagai, Super Interpreter	＜職業＞ 通訳者の過酷な仕事について理解する。長井さんが英語だけでなく日本語を大切にしていることを理解する。就きたい職業について意見交換する。 ＜文法事項＞ ①知覚動詞 ②分詞構文	11	
	12	Lesson 9 Space Elevator	＜宇宙・科学＞ 宇宙エレベーターの実現性について理解する。宇宙エレベーターの利点と未来への展望を理解する。もし宇宙に行けたら何をしたいかについて意見交換する。 ＜文法事項＞ ①仮定法過去 ②助動詞を含む受動態	11	
三学期	1	Lesson 10 Friendship Over Time	＜歴史・国際関係＞ トルコ航空機による日本人救出劇の概要を理解する。エルトゥール号の事故の経過を理解する。トルコと日本の両国の友情について理解する。 ＜文法事項＞ ①仮定法過去完了 ②関係代名詞非限定用法	11	学年末考査
	2・3	Reading One Autumn Date	アメリカのボストンに留学した、高校生のアユコ。図書館で出会った青年トニーとの微笑ましい交流を通じて、成長していく様子を理解する。	8	
年間時数計			128時間 (55分授業)		